

淡海エコフオスター通信

日頃より、淡海エコフオスター活動を通じて、地域の環境美化にご貢献いただきまことにありがとうございます。平成12年度に始まった淡海エコフオスター制度も今年度で9年が経ち、参加団体数も約500団体となり、非常に多くの皆様に参加いただいております。

この淡海エコフオスター通信で活動の状況や様々な想いなどを紹介し、情報を共有することによって、これからの活動をより良いものにしていただければと思います。また、このような活動に興味のある方もこの記事を読んでいただいて、新しく参加いただければうれしく思います。



エコフオスター活動団体紹介

なんてん共働サービス

実施日 平成20年6月28日(土)
活動場所 県道長寿本堂線
(丸山橋)長寿寺)近江学園)
参加者 4人

平成14年から石部地区を中心にボランティア活動を行っておられる団体で、3年前から淡海エコフオスター活動の趣旨に賛同いただき清掃活動をされています。



通常は3～4名で月1回の定期活動のほか、登録していない場所も清掃し、活動当初は、空き缶、ペットボトルなど、ポリ袋に6～7袋のごみ量が発生していましたが、今は半減し、きれいになってきたとのこと。また、近くを流れる「井の本川」の水質をきれいにし、虫が息する環境を取り戻そうと河川の清掃にも励んでおられます。

(株)水口テクノス

実施日 平成20年7月30日(水)
活動場所 国道307号線
(松尾地先)水口新町)
参加者 10人

7年前から国道307号線を中心に清掃活動など、美化活動に取り組まれ、淡海エコフオスター活動に取り組み始めてからは、現在の場所に固定し清掃活動をされています。

通常は8～10名で月1回の定期活動のほか「まちの美化」「甲賀県事務所との合同啓発」などの活動も行っておられます。ごみの量は当初に比べかなり減ってきているとのことですが、ごみの内容としては、タバコの吸い殻、紙類、空き缶などが多いようです。

また、参加者の志気を高め、かつ、一般の人にも知って頂くために、活動時には、背中に「環境活動」、胸には「淡海エコフオスター」のネーム入りユニフォームを着用されています。

活動場所は交通量の多い幹線道路で、歩道のない部分もあるので、車に注意しながら清掃活動をしてお



られます。

積水ハウス株式会社滋賀工場

実施日 平成20年8月6日(水)

活動場所 県道栗東志那中線

(下鉤交差点～新幹線高架下)

参加者 33人



こちらの会社では10年以上前から地域の清掃活動をしておられ、平成17年度からエコフォスター活動としての取り組みをされています。

従業員500名を振り分けて、毎月1回早朝に40名程度で実施されています。

以前はリヤカー一杯のごみが集まったが、最近はかなり減ってきているとのことでした。

また、活動を通じて従業員のみなさんの環境に関する意識が浸透してきたそうです。

今年6月には環境省のエコファースト企業にも認定され、これからもさまざまな取り組みを進めていくとのことをお話しを伺いました。

中西建設株式会社

実施日 平成20年8月11日(月)

活動場所 県道守山栗東線

(播磨田北交差点～荒見交差点)

参加者 13人



こちらの会社では月に1回月曜日の早朝に活動しておられます。

タバコの吸い殻や飲物の空き容器が多く、活動当初の平成17年度には1トントラックで回収されていたそうですが、現在では写真に見られるぐらいの量に減ってきているとのことでした。

活動の成果として、社員個人個人の意識付けが

できてきたことや、近隣の会社でも周辺清掃をされるようになってきたことを挙げていただきました。

みなさま今後ともよろしく願いいたします。

NPO法人瀬田川リパブレ隊

実施日 平成20年8月25日(月)

活動場所 高橋川

(瀬田南小前バス停付近)

参加者 21人



この清掃活動は、平成18年7月から始められ、毎月25日に実施しておられます。

この日の作業は以前に刈っておいた枯れ草の袋詰め作業が主。この草刈り、刈っても刈ってもすぐ生えるのが難点です。

堤防上のポイ捨てごみは少ないですが、以前は川の中に自転車やバイク、タイヤまでが捨てられていたそうです。今回は傘やビニールパイプ、座椅子、ベニヤ板等も回収しました。

高橋川は、川底の一部に砂州や草が残り、小魚が泳ぎ、それを狙ってかわせみも現れます。この辺は昔はホタルが乱舞していたともきれいであったと参加者の声。今後は、埋まった川底の土砂を少し掘り下げ、川幅を広げ、子ども達が水遊びをしやすいようにしたいと思っておられます。

会の活動は、高橋川や瀬田川等の水質調査、外来魚釣り大会、アンケート活動、講演会、見学会など、ごみや川を中心に幅広く取り組まれています。

八日市環境ボランティアの会

実施日 平成20年8月26日(火)

活動場所 愛知川河川敷

(八千代橋周辺)

参加者 10人

平成12年12月に県との合意書を締結してから、今年で7年目を迎え、東近江地域では、最も古くから活動されている団体の一つです。この会は、市内の道路や河川の清掃活動と学習会を活動内容としておられ、遠くからでも清掃活動の様子がわかるように帽子とジャンパーを赤で統一し、キャッチフレーズとして背中に「未来と美しい水と空気を」と記入してPRされています。また、活動場所以外の地域にも要請があれば、応援に行くなど活発に活動されています。

代表の堤さんは、



「通行者から感謝され、清掃活動が楽しくできるようになりました。拾わせてもらう気持ちで拾うことが必要。若い方にもぜひ参加してもらいたい。」とおっしゃっていました。

西日本電信電話株式会社滋賀支店

実施日 平成20年8月27日(水)

活動場所 県道大津停車場線

参加者 15人

企業として何か社会に役立つことが出来ないかと考えたのがエコフォスター活動だったそうです。車通りの多い大津駅から浜町までの周辺道路を、昼休み(12時~12時30分)を返上して活動されています。社員教育の一環として全員参加が目標であり、今年に入り月1回のところを週1回に拡大、また大津以外に彦根・草津・栗東事業所でも活動規模を拡大し実施されています。

ごみの種類はタバコの吸い殻が圧倒的に多く、その他傘や鉄くず等と様々です。週1回にしたことによつてごみの量は減少、社員の環境美化に対する



る考え方にも変化があり参加数が増加したそうです。またNTT滋賀グループでは、地球環境保護は、社会とともにある企業としての社会的責任であるという考えのもと、平成12年3月に環境方針を制定されました。

田中建材株式会社 ネットワイヤージユ

実施日 平成20年9月2日(火)

活動場所 県道海津今津線

(今津川~北浜)

参加者 20人

午前7時早朝の忙しい時間帯にも関わらず、従業員総出で清掃されました。活動範囲にメタセコイアが植樹されており、その落ち葉の清掃に苦労されているそうです。

街路樹の根元に雑草がよく生えるそうですが、木製チップを埋めたり、花を植樹されたりすることで雑草が生えるのを防ごうと試みられています。

また、犬の散歩マナーを向上させるため



自作の看板を設置されました。

活動開始時間が早いことで最初は渋る方もいらっ
しゃったようですが、今では清掃後の街路を見て心
地良いとみなさん感じていらっしやるようでした。

(社)倫理研究所家庭倫理の会

実施日 平成20年9月7日(日)

活動場所 琵琶湖岸

(坂本城址公園付近)

参加者 17名

平成16年から活動を
始められ、約4年が経過
しました。毎月十数名の
参加者で実施しておられ
ます。この日は日の出直
後の午前6時前に、黄色
い帽子と「家庭倫理の会
びわこ南」と書かれたベ
ストを着用した参加者が
続々と集合。



責任者の白井さんからのあいさつの後、すぐに活
動が開始されました。女性グループは公園内の休憩
所や駐車場の草引きや落ち葉集め、男性グループは
湖岸を担当しました。以前は、水辺は草が伸び放題
だったそうです。坂本城再建を夢見る熱心な参加者

が「多くの人たちに来てもらうのに気の毒」と農具
を使って草を刈りました。

1時間の作業の結果、刈り取った草や空き缶、ペ
ットボトルの他に、ロープ、傘、バーベキューの網、
さらに車のライトやバッテリー等も回収されました。
当日は、天候にも恵まれ、明智光秀の石像に見つ
められながら、早朝の活動で気持ちのいい気分にな
りました。

エコフオスター茶が崎

実施日 平成20年10月13日(月)

活動場所 大津市茶が崎湖岸

参加者 15人

活動は週に1回、大津市茶が崎の大津船溜から前
浜公園付近までの湖岸清掃をされています。この日
は午前9時より作業開始、10時25分までの活動で
した。

最初は、浜辺に流れ着いた藻を引き上げる作業を
全員で行われました。子ども達は琵琶湖の中に入り、
熊手や素手で、汚れるのも構わず一生懸命引き上げ
ていました。

上げてても上げて流れ着く藻。夏は悪臭が漂い、
藻の中に空き缶やペットボトル、ナイロン袋等が含
まれ、仕分けが大変です。

次の作業は公園の草刈りです。平らな所は、愛用

の乗用型草刈機(副代
表の板東さんの個人所
有)で、30分程度で
広い面積がきれいにな
りました。

子ども達が参加され
ていることに意義を感
じました。継続して参
加してもらえるように
参加の度に印を押し、

10回で認定証、20回で感謝状、30回で表彰状が渡
されます。子ども達が楽しく喜んで参加し、協同作
業する姿に心の温かみを感じました。



お知らせ

エコフオスター活動取材させてい
ただける団体を募集しています。

活動に参加し、取材をさせていただ
き、活動の様子や様々な思いをエコフ
オスター通信に載せさせていただき
たいと思っています。

詳しくは、循環社会推進課もしくは
お近くの(地域)振興局・県事務所の環
境(森林整備)課へお問い合わせくだ
さい。

日本電気硝子(株)本社・大津事業所

実施日 平成20年10月17日(金)

活動場所 県道大津湖岸線

(御殿浜南交差点～御殿浜交差点)

参加者 10名

平成16年12月から淡海エコフオスター団体として、毎月第3金曜日に活動されています。

活動場所は会社から徒歩数分のところの琵琶湖に面した県道で、午後1時から2時半まで、夏場は草刈り、冬場はごみ拾いをされています。

当日の作業は、全員会社の白と青の同じユニフォームを着用し、鎌とエンジン草刈機で歩道や街路樹下の緑道の雑草を刈り取り、ごみ袋に回収して軽トラックに積み込みました。作業前にはひぎ上まであった雑草が短く刈り取られ、見違えるようにきれいになりました。ごみの種類としては、タバコの吸い殻が一番多いとのことでした。

作業終了後、きれいになった歩道を歩くとすがすがしい気分になりました。

交通量の多い県道沿いで草刈機の使用、けがや事故にはくれぐれもご注意ください。くださいますようお願いいたします。



株式会社浅沼組

JR湖西線耐震補強作業所

実施日 平成20年10月31日(金)

活動場所 県道仰木雄琴線

(JRおごと温泉駅周辺)

参加者 46名

こちらの会社は現在JR西日本の湖西線橋桁補強工事を行っています。環境に配慮した工事を求められている今日、地域住民の理解がないとスムーズに工事が進行出来ない事もあり、地域のために何か貢献出来ないかとの思いから始められたのがエコフオスター活動です。



近隣の人たちもごみの回収をされているというところでいつも駅周辺はきれいに保たれています。中でもタバコの吸い殻が特に多く、レジ袋やパック等もあるそうです。また、夏場は空き缶やペットボトルもたくさん捨てられています。

ISOに基づいた方針が立てられていることもあり、環境活動を行っていくことが安全につながっていますので今後も続けて行きたい、とおっしゃっておられました。

株式会社日新設備

実施日 平成20年11月21日(金)

活動場所 県道伊香立大津線

(皇子が丘公園口交差点)

(錦織2丁目交差点)

参加者 11名

平成18年11月から淡海エコフオスター団体として毎月1回活動されています。

活動場所は会社のある大津市大谷町から少し離れた皇子山体育館横の県道で、全員が「淡海エコフオスター美化活動実施中」と書かれた黄色のゼッケンを着用して、活動状況をわかりやすく、ごみ拾いや草刈り、落ち葉掃除等、約一時間活動をされました。

ごみは、タバコの吸い殻や空き缶、ペットボトル、コンビニの袋等が一番多いとのことでした。

しかし活動を始めた頃と比べると、多かつたごみも最近少なくなってきた、知らない人から「ありがとう」とか「ご苦労



さん」と言われることが嬉し気分になる、とのことでした。

相模川を美しくする会

実施日 平成20年11月23日(日)
活動場所 相模川(国道1号線)琵琶湖岸)
参加者 23名

こちらの団体は、相模川流域の12自治会と1企業で構成され、上流から時間を決めて、自治会ごと順番に活動しておられます。今回は上流のみの活動となりました。堤防に桜の木が植えられており、辺り一面が落ち葉だらけ。川の中にもたくさん落ち、水の中の落ち葉をかき集めて回収するのは大変な作業です。全部で56袋のごみ、落ち葉を回収しました。



遊歩道は犬の散歩者が多いため、夏は臭いやハエが多く、その中で作業をするのは大変だ、との声がありました。

自治会ごとに区域を決めて行っており、落ち葉の多い時期、少ない時期を考慮して、各自治会が平等になるように、月をずらすなどの工夫をしておられます。しかしどの自治会も参加者が高齢化してきており、1年に1回でもいいので新しく参加してほしい、自治会長さんがおっしゃっておられました。

NECセミコンダクターズ関西環境 ボランティア有志・晴嵐二丁目自治会

実施日 平成20年12月10日
活動場所 県道大津湖岸線
工場周辺(栗津中学校周辺)
参加者 21人

平成13年12月に淡海エコフオスター団体として毎週水曜日に県道大津湖岸線(御殿浜南から盛越川まで)と周辺道路、公園等を清掃しておられます。年に数回と、ごみゼロの日などの一斉清掃の行事の時は、自治会と一緒に活動をされています。

この活動は、平成8年頃、JR石山駅前の噴水の掃除をしたのがきっかけで始められ、日の短い冬場は昼の休憩時間に、夏場は仕事が終わってから行われています。また、社員の自由参加で実施されているということです。

今回は工場横、栗津中学校沿いの今も松並木が一部残り、昔の街道の面影がしのばれる旧東海道の落ち葉を、昼休みに掃除されました。この時期は特に落ち葉が多いとのこと、他にもタバコの吸い殻やお菓子等の袋、



空き缶が多いとのこと。
近江八景の一つ「栗津の晴嵐」の復活を願い、平成12年に社員等の募金により旧街道に沿って工場敷地内に松を植樹され、ずっと美しく保っていきたい、と言っておられました。